

国際ロータリー第2530地区東北第一分區

福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字湯の5-2 ギャロウ・マイナービル1F2号室
Tel:024-545-3793 Fax:024-545-7878
総合室/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町4-30
Tel:024-623-3811(Fax) Fax:024-623-0375
HPアドレス http://www.inaka.np.jp/rotary/index.html

会長 黒羽好夫 副会長 高橋和之
 会務委員長 金子 義明 副委員長 長本 光一 顧問 橋本 英行・丹治 智幸・丹治 洋子・岡田 健史

地域を育み 大陸をつなぐ

2010年-2011年Rテーマ

第5回例会 平成22年8月4日(水) サンパレス福島

■メークアップ/28名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/39名 ■出席率/100.00%

| 本日のプログラム | 7 クラブ協議会 |
|-------------------|----------|
| 1 開会点鐘 | 8 各委員会報告 |
| 2 ロータリーソング(奉仕の理想) | 9 閉会点鐘 |
| 3 四つのテスト | |
| 4 来訪者紹介と会長挨拶 | |
| 5 ロータリーの友、読みどころ | |
| 6 誕生日のお祝い | |

8月25日(水) ゲストスピーチ

9月1日(水) 誕生日祝い ロータリーの友読みどころ

今月・来月のプログラム

8月11日(水) お盆休み

8月18日(水) ゲストスピーチ

◆会長挨拶◆ 「ロータリーの原点に帰ろう！」

黒羽 好夫 会長

今月は会員増強および拡大月間になっております。毎年、毎年、会員増強、会員増強と言われておりますが、会員増強をしなければ、会員数が自然消滅して、いずれロータリークラブがなくなってしまうこととなります。また、私たちロータリアンの目的のひとつに社会奉仕があります。奉仕を効果的に実践するためには、多くの会員の力が必要です。そのためにも、会員の維持拡大は必要と考えております。皆様の知人、友人、を含めた知り合いに、ロータリーの仲間になるよう、ぜひ、お勧めしていただきますように、ご協力をお願い致します。

8月18日の例会には、地区の会員増強委員長であります佐藤利男様に講和していただくことになっておりますので、ぜひ、出席されてお聞きいただくことをお願い致します。

先週の土曜日、福島リトルリーグの全国大会出場記念の祝賀会に行って参りました。福島リトルは、全

国大会で予選から含めると500チームが参加する中でベスト8になるという快挙を成し遂げました。聞くところによりますと、大会関係者の皆様からは、福島リトルリーグは、試合に臨む選手の姿、マナー、応援等が大変素晴らしく、リトルリーグの見本であるという高い評価をいただいたとのことで、さらに、感動を致しました。

私ども、福島南ロータリークラブでは、富田ベスト会長が、当クラブの会長になられた13年前から、「大声杯」の名前で、リーグ・マイナーチームのトーナメントに協賛し、応援して参りました。その選手が、大きな声で頑張る姿は 大変嬉しい限りでした。

さて、本日はクラブ協議会となっております。今年度の奉仕プロジェクト管理委員会の各委員会の活動計画について、各委員長から発表していただきます。各委員長には、今まで検討に検討を重ね、素晴らしい活動計画を作られたことと思いますので奉仕の実践の発表をお願いいたします。

最後に、大野順道奉仕プロジェクト管理委員長には指導と本日の進行を宜しくお願いいたします。

◆来訪者の紹介◆
福島西ロータリークラブ
ベスト会長 金子 與志邦 様

◆ロータリーの友、読みどころ◆
松崎 弘昭 雑誌委員長
凛として百歳という記事の中で「明治生まれの私からは今の世の中は天国のように思える」とあります。豊かな社会に生まれているにも関わらず、嘘をついたり、人の物を盗んだり、悪いことをする人が絶えない。そんな人は、今の世の中のものに理解していないのだらうとありました。我々も、見習うことがあると感じました。他にも、会員増強に関する記事や、足尾銅山の山を緑にしようという植林活動は15回を迎えているそうです。この記事からは、日々の積み重ねの大切さ等がありました。

◆誕生日のお祝い◆ 伊藤 弘子 親睦委員長
◎鈴木恒昭会員「誕生日に感謝状を頂いたのは初めてで、素晴らしい誕生日の企画と思います。」◎富田健三郎「67歳になりました。一生は三万日とすれば、あと三千日となり、一日を大切にしなければならぬと感じました。喜怒哀楽の怒哀のない人間らしく生きていきたいと思ひます」

◆クラブ協議会◆
大野順道 奉仕プロジェクト管理委員長親睦委員長
地元・他国の地域社会のニーズに応える教育的・人道的及び職業関係の支援や活動を促進することが目的です。その下に、3つの活動をします。1つは、経済困難家庭の高校生に南クラブ独自の奨学金制度を設け支給する。2つ目は、地域の小学校にロータリー文庫を寄贈する。社会への奉仕として、海外で学校を作る活動をされている方への支援を行います。各委員会と連携を図り、奉仕の活動をして参ります。

職業奉仕委員会 福田 順一 委員長
～「最も奉仕する者は、最も良く報われる」～
当委員会は、副委員長に斎藤建一郎会員、宍戸清和会員の少数精鋭で奉仕の活動をして参ります。

社会奉仕委員会 佐久間 功 委員長
会長・ガバナーの奉仕に従って活動をして参ります。猪苗代浄化活動は9月頃に猪苗代湖で水草取り、リトルマイナーの開催や、ロータリー文庫の贈呈などを企画しております。

国際奉仕委員会 吉田 和義 委員長
当委員会の活動は3点です。最重要活動は、海外で学校を作り運営をしている方への支援活動で、アジア友好協会や国際人権ネットワーク等の活動に対して、どちらの組織を支援するかを検討を図っ

ていきたいと思っており、9月以降に、それぞれの現場視察や担当者へのヒヤリングをしながら、国際支援活動に的確かどうかを判断し、理事会の最終判断を仰ぎたいと思ひます。もう1点は、海外研修旅行です。世界理解月間に合わせて2月ごろに実施したいと思ひます。会員の皆さまのご意見を頂き、目的地を選定して参ります。最後に、地区の国際奉仕活動状況を定期的にクラブ会員に報告し、国際奉仕活動への理解を深める活動です。

ロータリー財団 菅原 節子 委員長
4つの活動計画を掲げております。今年度の特徴は、目標額を200ドルを目指そうと掲げております。1人当たり19,400円となります。2番目は、者全会員ポールハリスフェローを目指しましょう。3番目の「あなたもベネファクターに」では、黒羽会長にお世話になり、10人目のベネファクター誕生を期待しております。

米山記念奨学会 植木 洋司 委員長
昨年に引き続き担当をさせて頂きます。非常に幸運と感じているのは、当クラブには、毎年、奨学生が来ていただいていることです。本年度の奨学生も、優秀な学生が来ていただいております。米山記念奨学会の一番の狙いは、奨学生が成長した後、日本と中国との懸け橋となつて頑張ってくれることです。皆さんの気持ちを寄付という形でお願ひ致します。

◆ガバナー事務局の新事務局員紹介◆
8月より、小川聡美さんが新しく加わり、10月の地区大会へ向けて、ガバナー事務局が3名体制となりました。

ご本人からのコメントです。「何かと至らない点がありますが、ご指導の程、よろしくお願ひ致します！」

◆スマイリングボックス◆
活動計画発表よろしくお願ひします。黒羽好夫会長8月誕生者おめでとうござひます。高橋和之会員誕生日祝を頂いて有難うござひます。富田健三郎会員今年度、職業奉仕委員会を仰せつかり、1年間一生懸命努力致します。福田順一会員しばらくぶりで例会場忘れそう。斎藤 浩会員
スマイル 35,000円 累計 242,701円
財団・米山 38,000円 累計 231,000円

～私の職業の目的～ 高橋 和之 会員
創業の精神『人づくりモノ造り』を基に経営の展開を図っている
一編集後記一
作成作業時間の目標を決めて当たりましたが、倍もかかりました。何事も、鍛練が必要と感じます。(丹治ト)